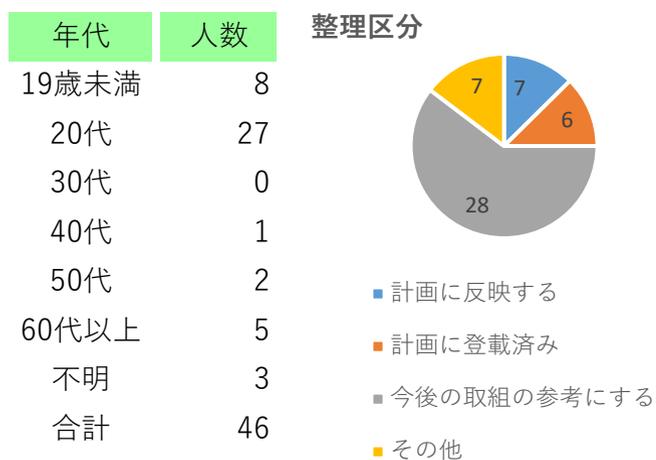


第4次静岡市食育推進計画素案に対するパブリックコメントの結果について

- 1 意見募集期間 令和5年11月24日（金）から令和5年12月25日（月）まで
- 2 周知方法
 - （1）市ホームページへの掲載
 - （2）市窓口での閲覧及び配布（各区の市政情報コーナー、健康づくり推進課）
- 3 意見提出方法 健康づくり推進課への持参（38人）、電子申請（4人）、FAX（4人）
- 4 募集結果 意見提出者数：46人 意見件数：48件

内容	件数
第1章計画の基本的な考え方	2
第2章食をめぐる現状と課題	4
第3章基本理念と計画の視点	2
第4章食育施策の展開	40

整理区分	件数
計画に反映する	7
計画に登載済み	6
今後の取組の参考にする	28
その他（要望等）	7



タイトル	主な意見	市の考え方	反映状況
第1章 計画の基本的な考え方	SDGsとの関連性が記載されていて良いと思います。食育のどのような点がSDGsのどの項目と関係してくるのか明記したほうがいい。	SDGsとの関係については、食育推進計画の体系において示し、推進します。	反映する
第2章 食をめぐる現状と課題	「毎日1回以上家族や友人等と一緒に食事をする市民の割合」が低いことを課題としているが、一人で食事をするを好む市民もいると考えられるため、彼らの自由を阻害するような課題を立てることは望ましくないと考える。	共食は会話やコミュニケーションが増えること、食事がおいしく楽しく感じられること等メリットがあり、地域等で共食したいと思う人が共食をする割合を増やすなど、市民の皆様が食を楽しむことができるように取り組んでいきます。	今後の取組の参考にする
第3章 基本理念と計画の視点	食育ピクトグラムが非常に分かりやすいため、園の子ども達にも普及・啓発し、食育を推進していきたい。	次年度より園の食育だより等をとおして、保護者や園児に対して発信していく予定です。また、市のSNS等においても活用していきます。	反映する
第4章 食育施策の展開	学校給食を活用し、こどもをターゲットとした食育活動は早い段階で食に関する知識の土台を作るのにとっても効果的だと思う。さらに栄養バランスが熟慮された給食メニューのレシピを親世代向けに発信することで、日々の子育てや料理のヒントとして活用され、家庭においても食育への意識づけが深まることが期待されるのではと思った。	学童期、思春期前期に当たる児童生徒が、生涯健康を維持し、健康寿命を伸ばせるよう、その基礎となる食に関する指導の充実を目指し取り組んでまいります。また、学校給食のウェブサイト「おいしい静岡いただきます」において、各学校給食施設の献立や給食メニューレシピの公開を引き続き行ってまいります。	登載済
	フードロスという問題を主に牽引しているのは、飲食店などの団体であると考え。よって、一定程度協力していただいた団体に少し援助するなど何か団体向けの施策が欲しいと感じた。	食品ロス削減に取り組む飲食店をPRする「シズオカ食べきり協力店制度」を令和元年度から運営しています。この制度の運用により、飲食店と協力して食品ロス削減の取組を進めていきます。	今後の取組の参考にする